



平成 21 年 1 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社 トクヤマ
代表者名 取締役社長 幸後 和 壽
コード番号 4 0 4 3 (東証・大証) 第 1 部
問合せ先 広報・IRグループリーダー 松本 良文
電話番号 0 3 - 3 4 9 9 - 8 0 2 3

防耐火個別認定仕様と異なる仕様の樹脂サッシ (防耐火グレード)
を販売した件について

株式会社トクヤマ (本部：東京都渋谷区 社長：幸後 和壽) において、防耐火個別認定を受けた仕様とは異なる仕様の樹脂サッシ (防耐火グレード) を製造販売した事実が判明しました。また株式会社エクセルシャノン (本社：東京都港区 社長：中村 辰美) が製造販売している樹脂サッシの一部 (防耐火グレード) に関し、認定仕様とは異なる試験体で防耐火個別認定を取得したこと、および当該認定仕様とは異なる仕様の樹脂サッシを製造販売した事実が判明いたしました。

お客様ならびに、関係する皆様方には多大なるご迷惑とご心配をおかけすることになり、誠に申し訳なく深くお詫び申し上げます。

なお、本件につきましては、昨年 12 月 26 日に国土交通省にこの旨の報告をいたしました。今回の問題の経緯、概要および今後の対応等について下記の通りご報告いたします。

記

1. 問題の経緯

年	月	内 容
平成 7 年	7 月	株式会社トクヤマが乙種防火戸 ^{*1} 認定を取得。
平成 8 年	7 月	認定仕様と異なる構造の樹脂サッシを販売開始。
平成 12 年	4 月	株式会社トクヤマの樹脂サッシ事業を株式会社シャノンが承継。
平成 14 年	10 月	株式会社シャノンが準遮炎性能 ^{*2} の防火設備の認定取得に際し、認定仕様とは異なる試験体による性能評価試験を実施。
平成 15 年	2 月 4 月	準遮炎性能の防火設備認定を取得。 当該認定仕様とは異なる仕様の樹脂サッシの製造販売開始。
平成 19 年	12 月	国土交通省の「防耐火関連の構造方法等の認定に関する実態調査」依頼に対し、「認定仕様と相違なし」と報告。
平成 20 年	10 月 12 月 26 日	株式会社シャノンは株式会社エクセルシャノンへ社名変更。 当該製品出荷停止。

(※印の用語については P3 の補足説明資料をご参照ください。)

2. 試験体と認定仕様の差異内容一覧
別表1をご参照ください。

3. 認定仕様と異なる仕様で製造販売した製品一覧
別表2、3をご参照ください。

4. 仕様比較事例
(試験体、認定仕様、製造販売した製品)
別図1をご参照ください。

5. 出荷済物件への対処
問題となる製品は、平成8年7月から平成20年12月までに、約5,500棟(約71,000窓)に販売されており、現在、対象となる建物の特定作業を行っております。作業が済み次第、速やかにお客様ならびに関係する皆様方にご説明にあがらせていただき、関係各位と協議のうえ、対象製品の不具合の改善をさせていただく所存です。

6. 原因究明と再発防止について
独立した第三者(有識者、弁護士等)の方々に原因究明のための社外調査委員会を構成いたします。
今回の事態を極めて重大なものと認識し、上記の調査委員会の報告を受け、再発防止体制を構築し、公表していく所存です。

7. 損益に与える影響
当社の、単独ならびに連結の当期および将来の業績に与える影響につきましては、現在調査中です。今後、お客様ならびに関係する皆様方への具体的対応を踏まえ、金額を算出し公表する予定です。

8. ご相談窓口
本件に係わるご相談窓口を下記の通り開設いたしました。
株式会社エクセルシャノン 防耐火グレード窓ご相談窓口
・電話でのご相談：0120-005-211(フリーダイヤル)
受付時間：午前9:00～午後6:00(1月9日～1月20日)
午前9:00～午後5:00(1月21日以降、但し土・日・祝日は除く)
・ホームページによるお知らせ：<http://www.excelshanon.co.jp/>

9. 報道関係の皆様からのお問合せ先
株式会社トクヤマ 広報・IRグループ 電話：03-3499-8023

以上

<補足説明資料>

※1) 乙種防火戸（現在は※2）の防火基準に改正されている）

材料の種類	甲種防火戸	乙種防火戸
鉄製	鉄板厚さ 1.5mm 以上のもの	鉄板厚さ 0.8mm 以上 1.5mm 未満のもの
	骨組が鉄製で、両面にそれぞれ厚さ 0.5mm 以上の鉄板を張ったもの	
鉄骨コンクリート製 鉄筋コンクリート製	厚さ 3.5cm 以上のもの	厚さ 3.5cm 未満のもの
土蔵造	厚さ 15cm 以上のもの	厚さ 15cm 未満のもの
鉄と網入ガラス製	—	鉄及び網入ガラスで造られたもの
骨組を防火塗料を塗布した木材製	—	屋内面に厚さ 1.2cm 以上の木毛セメント板又は厚さ 0.9cm 以上の石膏ボード張り、屋外面に亜鉛鉄板を張ったもの
防火塗料を塗布した木材及び網入ガラスで造られたもの	—	開口面積が 0.5m ² 以内の開口部を設ける
認定防火戸 建設大臣が消防庁長官の意見を聞いて、これらと同等以上の防火性能を有すると認めて指定するもの		

※2) 準遮炎性能

建築基準法施行令第 136 条の 2 の 3 によるもので

- ・国土交通大臣が定めた構造方法によるもの
- ・国土交通大臣の認定を受けたもの

適用は、耐火・準耐火建築物以外の外壁開口部に限る

(参考) 防火設備の技術的基準

防火設備は、建築基準法および建築基準法施行令により、その性能についての技術的基準が規定されています。

名 称	特定防火設備	防火設備	
法 令	令第 112 条第 1 項	法第 2 条第九号の二ロ 令第 109 条の 2	法第 64 条 令第 136 条の 2 の 3
設置場所	防火区画	耐火建築物または準耐火建築物の外壁の開口部で延焼のおそれのある部分	防火地域または準防火地域内の建築物の外壁で延焼のおそれのある部分
性 能	遮炎性能		準遮炎性能
火災の種類	建築物の屋内または周囲で発生する通常の火災		建築物の周囲で発生する通常の火災
遮炎時間	1 時間	20 分	
要件	加熱面以外の面に火炎を出さない		
建築基準法改正前の対応する防火戸	甲種防火戸に相当	乙種防火戸に相当	該当なし

「建築基準法」は「法」と、「建築基準法施行令」は「令」と略します。

(別表1) 試験体と認定仕様の差異内容一覧

×差異有り
○差異無し

構造方法等の認定を受けた構造方法又は建築材料の名称	認定番号	認定年月日	差異 裏板強度アップ (形状、肉厚)	差異 加熱発泡材 増量	差異 複層硝子 シール無し	差異 硝子回り 不燃材充填
複層ガラス入硬質塩化ビニル樹脂製 片開き窓(はめ殺し窓付)	EB-0179	平成16年5月10日	×	×	×	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル樹脂製 内開き内倒し窓	EB-0180	平成16年5月10日	×	×	×	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 引違い窓	EB-0181	平成16年5月10日	×	×	×	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 はめ殺し縦軸すべり出し2連窓	EB-0222	平成17年3月14日	×	×	×	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 引違い窓	EB-0225	平成17年3月14日	×	×	×	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 引違い窓	EB-0237	平成17年4月7日	×	×	×	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 片開き窓	EB-0245	平成17年5月18日	×	×	×	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 はめ殺し窓	EB-0250	平成17年5月18日	×	×	×	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 内倒し窓	EB-0258	平成17年6月20日	×	×	×	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 外倒し窓	EB-0263	平成17年6月20日	×	×	×	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 外開き窓	EB-0268	平成17年6月20日	×	×	×	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 内倒し・内開き窓	EB-0273	平成17年6月20日	×	×	×	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 引違い窓	EB-0290	平成17年11月28日	×	×	×	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 外倒し2連窓	EB-0306	平成18年4月13日	×	×	×	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 外開き窓(はめ殺し窓付)	EB-0309	平成18年4月13日	×	×	×	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 内開き内倒し窓	EB-0312	平成18年5月16日	×	×	×	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 突き出し窓(はめ殺し窓付)	EB-0314	平成18年5月16日	×	×	×	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 はめ殺し窓	EB-0359	平成19年9月14日	×	×	×	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 引違い窓	EC-0007	平成15年2月28日	×	×	○	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 片開き窓(片袖付)	EC-0008	平成15年3月26日	×	×	○	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 はめ殺し・上げ下げ2段窓	EC-0018	平成17年3月14日	×	×	○	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 引違い窓	EC-0029	平成19年6月28日	×	×	○	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 外開き窓(はめ殺し窓付)	EC-0031	平成19年8月3日	×	×	○	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂 製引違い窓	EC-0033	平成19年8月14日	×	×	○	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 引違い窓	EC-0035	平成19年9月14日	×	×	○	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 片引き窓(はめ殺し窓付)	EB-0376	平成20年7月25日	×	×	×	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 片開き窓	EC-0038	平成20年2月22日	×	×	○	×

(別表2) 認定仕様と異なる仕様で製造販売した製品一覧

×差異有り
○差異無し

構造方法等の認定を受けた構造方法又は建築材料の名称	認定番号	認定年月日	差異 ガラス固定材の 材質、形状	差異 障子垂れ下がり 防止材形状
複層ガラス入鋼材補強塩化ビニル樹脂製はめ殺し窓	EB-9409	平成14年3月15日	×	—
複層ガラス入鋼材補強塩化ビニル樹脂製 外開き窓	EB-9415	平成14年3月15日	×	×
構造方法等の認定を受けた構造方法又は建築材料の名称	認定番号	認定年月日	差異 ガラス固定部 ビス固定→嵌合	差異 裏板断面寸法 又は肉厚の不足
複層ガラス入硬質塩化ビニル樹脂製 片開き窓(はめ殺し窓付)	EB-0179	平成16年5月10日	×	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル樹脂製 内開き内倒し窓	EB-0180	平成16年5月10日	×	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 引違い窓	EB-0181	平成16年5月10日	×	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 はめ殺し縦軸すべり出し2連窓	EB-0222	平成17年3月14日	×	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 引違い窓	EB-0225	平成17年3月14日	×	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 引違い窓	EB-0237	平成17年4月7日	生産実績無し	
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 片開き窓	EB-0245	平成17年5月18日	生産実績無し	
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 はめ殺し窓	EB-0250	平成17年5月18日	×	○
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 内倒し窓	EB-0258	平成17年6月20日	×	○
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 外倒し窓	EB-0263	平成17年6月20日	×	○
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 外開き窓	EB-0268	平成17年6月20日	×	○
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 内倒し・内開き窓	EB-0273	平成17年6月20日	×	○
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 引違い窓	EB-0290	平成17年11月28日	生産実績無し	
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 外倒し2連窓	EB-0306	平成18年4月13日	×	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 外開き窓(はめ殺し窓付)	EB-0309	平成18年4月13日	×	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 内開き内倒し窓	EB-0312	平成18年5月16日	×	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 突き出し窓(はめ殺し窓付)	EB-0314	平成18年5月16日	×	○
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 はめ殺し窓	EB-0359	平成19年9月14日	×	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 引違い窓	EC-0007	平成15年2月28日	×	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 片開き窓(片袖付)	EC-0008	平成15年3月26日	×	×
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 はめ殺し・上げ下げ2段窓	EC-0018	平成17年3月14日	×	○
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 引違い窓	EC-0029	平成19年6月28日	生産実績無し	
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 外開き窓(はめ殺し窓付)	EC-0031	平成19年8月3日	生産実績無し	
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂 製引違い窓	EC-0033	平成19年8月14日	生産実績無し	
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 引違い窓	EC-0035	平成19年9月14日	×	○
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 片引き窓(はめ殺し窓付)	EB-0376	平成20年7月25日	生産実績無し	
複層ガラス入硬質塩化ビニル系樹脂製 片開き窓	EC-0038	平成20年2月22日	生産実績無し	

(別表3) 認定仕様と異なる仕様で製造販売した製品であるが、販売仕様の試験体で、性能確認の試験受験を準備している製品の一覧

構造方法等の認定を受けた構造方法又は建築材料の名称	認定番号	認定年月日	販売仕様で、性能試験を実施する予定
合わせガラス入塩化ビニル樹脂製はめ殺し窓	EC-0011	平成15年12月12日	実施予定
複層ガラス入塩化ビニル樹脂製片開き戸	EC-0022	平成17年7月13日	実施予定

(別図1) 仕様比較事例 (EB-0309 の試験体、認定仕様、製造販売した製品の断面図)

試験体の構造	認定仕様の構造	製造販売した製品の構造
<p>①補強材：肉厚増加 ②遮炎材：増量 ③ガラス：シール材無し ④ガラス周り：不燃材有り</p>	<p>①補強材 ②遮炎材 ③ガラス：シール材有り ④ガラス周り：不燃材無し (ア)ガラス固定：ビス止め</p>	<p>①補強材：肉厚減少 ②遮炎材 ③ガラス：シール材有り ④ガラス周り：不燃材無し (ア)ガラス固定：^{かんごう}嵌合方式</p>